

令和2年度使用小学校教科用図書 調査研究報告用紙

種目	生活科
----	-----

※発行者番号の小さい順に記入

発行者番号・略称 書 名	特 徴 ・ 特 記 す べ き 事 項
2東京書籍	<ul style="list-style-type: none"> ・観察シートの書き方（説明ページ）が具体的で、児童も教師も見通しを持ちやすい。 ・「やくそく」が繰り返し掲載されている。 ・「見付ける」「比べる」「たとえる」と「試す」「見通す」「工夫する」のパターンで学習が進められるようになっている。 ・「かつどうべんりてちょう」に、防災に関わる身近な標識や交通安全に関わる資料がついていて、探検を伴う学習に活用しやすい。 ・スタートカリキュラムのページに学校生活と関連させて幼児期の終わりまでに育ってほしい姿がすべて記載されている。 ・QRコードやDマークがついていて教師も保護者も活用しやすい。 ・「ほんとうの大きさポケットずかん」は児童の活動意欲を促すために有効である。 ・編集委員代表が、田村学氏、奈須正祐と生活・総合の中心となる方が関わっている。
4大日本図書	<ul style="list-style-type: none"> ・「がくしゅうどうぐばこ」に学習の参考になる内容たくさん載っており、基本的な生活習慣や生活上必要な技能が身に付けられるようになっている。 ・「せいかつことば」に事柄や関連する言葉が複数載っており、語彙力表現力を高めることができる。 ・子ども達の学習意欲を引き出すことができるように、モノクロのページで自然を提示したあと、その後にカラーのページを載せている。 ・活動に使用できる、カメラや懐中電灯など小道具がある。 ・ストーリー性のあるイラストで、系統的なつながりを表しており、他教科との関連も示されている。
11学校図書	<ul style="list-style-type: none"> ・「ものしりノート」は、書く内容を考える際の視点が、詳しく説明されている。
17教育出版	<ul style="list-style-type: none"> ・6つの力を引き出すさいころがあり、指導者が見通しを持ちやすい。 ・教科書の中の先生の吹き出しの言葉が児童の興味関心を引き出すことができる。 ・ワークシート、たんけんカードなどの見本が載っており、活動の見通しが持ちやすい。 ・「学びのポケット」で、学習に必要な習慣や技能が繰り返し習得できるようになっており、各教科との関連する学びについて記載されている。 ・本の紹介が載っている。 ・目次に、学習する月が示され、また各単元の初めのページ下に全単元が書かれており、系統性がわかりやすい。 ・書き込めるコーナーがある。

38光村	<ul style="list-style-type: none"> ・巻末の生活辞典もイラストが多く分かりにくい。 ・これまでの活動を可視化できるように振り返るシールが巻末についている。
61啓林館	<ul style="list-style-type: none"> ・理科的な内容の写真が充実している。 ・「がくしゅうずかん」が学習の基礎基本について分かりやすくまとめてあり、基礎的な学習方法や約束が確認できる。 ・各単元末に「できるかな、できたかな。」のコーナーがあり、学習を振り返ることができるようになっている ・QRコード付でインターネットにつなげて学習の参考となる情報を見ることができる。 ・季節ごとの伝統的な祭りについて写真が記載されている。 ・スタートブックで幼児期との接続が意識され、1日の生活の流れや各教科との関連が図れるようになっている。 ・学年で学んだことをしっかり振り返らせ、次の学年にむけてつなげていくようになっている。 ・文字の大きさや太さ、吹き出しなど工夫されており、見やすく分かりやすく、掲載写真の子どもの表情がとてもよい。
116日文	<ul style="list-style-type: none"> ・「ちえとわざのたからばこ」のページは、体験したことや発見したことを思考ツールで分類・整理する際の参考になる。 ・環境保全や福祉についての内容も記載されている。点字が実際についていて体験できるようになっている。 ・生活とつながる児童の姿を写真とキャプションで示し、スタートキャリキュラムに関連したページがある。 ・ページを山折りにして種の成長を比べることができ、児童の興味関心を高めるための工夫がある。 <p>資料に社会や身近な自然について詳しく説明がしてあり、児童の興味関心が高まりやすい。</p> <p style="text-align: right;">・巻末</p>